

事務事業チェックシート

事務事業No 575 事業名 スポーツ推進委員との連携事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	1	生涯スポーツの振興

事業種別	継続		
事業期間	～ 永年		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画	和歌山市スポーツ振興計画		
担当課・担当課長・Tel	スポーツ振興課	小川 直寛	435-1364
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		文化スポーツ費	
	目		スポーツ振興費	
	大事業		スポーツ振興事業	
中事業		スポーツ推進委員との連携事業		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 和歌山市の事業への協力及び各地区でのスポーツの振興を進めているスポーツ推進委員との連携強化に努めるとともに、スポーツ人口の増加、振興を図ります。		全体事業概要 スポーツ推進委員に対する非常勤報酬の支出及び、スポーツ推進委員連盟に対し、交付金を支出します。			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
新春つれもて歩こう走ろう会の開催		新春つれもて歩こう走ろう会の開催	新春つれもて歩こう走ろう会の開催	新春つれもて歩こう走ろう会の開催	新春つれもて歩こう走ろう会の開催	
ふれあいスポーツ教室の開催		ふれあいスポーツ教室の開催	ふれあいスポーツ教室の開催	ふれあいスポーツ教室の開催	ふれあいスポーツ教室の開催	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,407	1,407	1,407	1,407	1,407	1,406	1,407	1,407	1,407	1,407
伸び率(%)	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	▲0.1%	0.0%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	1,497	1,727	1,727	3,869	3,849	2,537	2,537	2,537	2,537
	正規職員以外									
	小計	1,497	1,727	1,727	3,869	3,849	2,537	2,537	2,537	2,537
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	1,407	1,407	1,407	1,407	1,407	1,406	1,407	1,407	1,407	1,407
所要人数(人)	正規職員	0.20	0.23	0.23	0.49	0.49	0.48	0.32	0.32	0.32
	正規職員以外									
主な予算内訳	非常勤報酬 800千円、 消耗品費 416千円、 ふれあい健康スポーツ事業交付金 191千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 各種イベント参加者数	人	目標値	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
		実績値	2,236	2,339	2,327		
		達成度(%)	85.4%	93.6%	93.1%		
活動指標 スポーツ推進委員委嘱者数	人	目標値	80	80	80	80	80
		実績値	80	80	80		
		達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標 成人の週1回以上の運動習慣率	%	目標値	53	54	55	56	56
		実績値	48.4	47.4	48.1		
		達成度(%)	91.3%	87.8%	87.5%		
成果指標		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	スポーツ推進委員は、市の事業への協力や、各地区でのスポーツの振興、推進を進めており、連携強化を更に図り、市民のスポーツに接する機会を与えることで、スポーツ人口の増加や、スポーツを通して親睦や交流を図れる。
見直し・改善内容	市民の健康維持増進や、体力の向上に努め、事業に支障をきたすことがないように、コスト削減を検討していく。